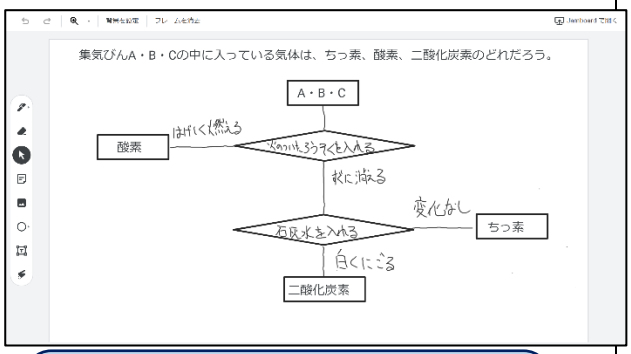
本時版「ICT を活用したまなび」授業実践

教科	理科	学年	6 年
単元名 (教材名)	ものが燃えるしくみ(啓林館わくわく理科6)	時	第9時（全9時間）
本時の 目標	ものが燃えるしくみや働きについて学んだことを生かして、気体を見分けることができる。		

	学習活動	ICT 活用
1	○問題を確認する。 「集気びん A･B･C に入っている気体は、ちっ素、酸素、二酸化炭素のどれだろう。」	2【学習者用端末】 Google Jamboard を使って、グループごとに実験計画を考える。
2	○実験計画を考える。	
3	○互いの実験計画を交流する。	3【大型提示装置】 Jamboard を拡大提示し、グループごとに説明する。
4	○実験をする。 ・自分たちが立てた計画に沿って、安全面に注意しながら実験する。	4【学習者用端末】 タブレット端末を用いて、グループごとに、実験の様子を撮影する。（写真もしくは動画）
5	○実験結果を整理する。 ・問題に対して、結果から分かることを整理する。	
6	○実験結果等を交流する。 ・グループごとの結果を比較しながら交流する。	6【大型提示装置】 撮影した実験の様子や整理した実験の結果を、大型提示装置を用いて拡大提示して交流する。
7	○まとめ	

備　考
○Jamboard を活用することで、互いの実験計画を参考にしながら、考えることができる。 ○実験結果交流時にも互いの実験計画を確認できることで、結果が理解しやすい。

作成【 奈良県立教育研究所 】